医学研究実施について

当院では下記の研究を実施しております。この研究は水戸協同病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究の対象となる方（または代理人の方）で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に試料や情報を利用することをご了解できない場合は、お手数ですが下記の連絡先までお申し出下さい。

ただし、対象となることを希望されないご連絡が、研究期間以降になった場合には、研究に使用される可能性があることをご了承下さい。

同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【研究課題】

腎代替療法選択外来の受診の有無が入院期間にあたえる影響の検討

【研究計画の概要】

○目的

慢性腎不全が進行した患者様にとって、血液透析・腹膜透析・腎移植は三大腎代替療法であり、患者様および御家族に対する十分な説明を行い、ともに療法を選択する意思決定支援の重要性が強調されています。

当院では 2022 年 1 月より腎代替療法選択外来を立ち上げ、療法選択を支援しております。しかし、慢性腎不全の保存期の患者様全例に行っているわけではないため、緊急導入となる事例もあります。

当院において、現在まで腎代替療法選択外来を受診した患者様と、受診しなかった患者様との間で、血液透析の導入経路および、入院期間に差があるかは、明らかにしていませんでした。そこで腎代替療法選択外来の受診の有無によって、透析導入時の「計画導入」と「緊急導入」の割合ならびに「導入時の入院期間」に差があるかを診療録調査によって明らかにしたいと考えております。

○研究期間

倫理審査承認後～2027 年 1 月（調査対象期間：2022 年 4 月～2026 年 3 月）

○対象となる方

2022 年 4 月～2026 年 3 月までに当院で血液透析を導入した患者様

（除外対象：・急性腎障害（AKI）、急速進行性糸球体腎炎（RPGN）、ANCA 関連血管炎で緊急血液透析導入となった患者様

・他院で定期的に外来受診されており、透析導入のみを A 病院で実施した患者様

・調査期間中に腹膜透析から血液透析への移行された患者様

○研究に利用する試料、情報

・腎代替療法選択外来受診の有無、受診回数、受診日

・患者背景（年齢、性別、原疾患、透析導入時の e-GFR）

・透析導入関連（VA の種類、VA 造設日あるいは留置日、透析導入日、入院日、退院日）

・入院期間中に発生した合併症など

○倫理的事項

倫理的事項について、あらかじめ水戸協同病院の倫理審査委員会にて審査され承認を受ける。

また、氏名は匿名化し個人が特定できないよう配慮し得られたデータは本研究以外で使用しない。

○その他

本研究による資金提供及び新たな費用は生じない。また、この研究による利益相反はありません

【問い合わせ先】

水戸地域医療教育センター・水戸協同病院　腎センター

研究責任者：大髙　聖子

電話：029-231-2371（代）